

JIS

接着剤—剛性被着材の 引張せん断接着強さ試験方法

JIS K 6850:1999

平成11年8月20日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が改正した日本工業規格である。これによってJIS K 6850 : 1994は改正され、この規格に置き換えられる。今回の制定は、ISO 4587 : 1995との整合を図った。

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 47.4.1 改正：平成 11.8.20

官 報 公 示：平成 11.8.20

原案作成協力者：日本プラスチック工業連盟

審 議 部 会：日本工業標準調査会 化学部会（部会長 三田 達）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部標準業務課 産業基盤標準化推進室（☎100-8921 東京都千代田区霞が関 1丁目 3-1）にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

接着剤—剛性被着材の引張せん断 K 6850 : 1999

接着強さ試験方法

Adhesives—Determination of tensile lap-shear strength of rigid-to-rigid bonded assemblies

序文 この規格は、1995年に第2版として発行されたISO 4587, Adhesives—Determination of tensile lap-shear strength of rigid-to-rigid bonded assembliesを元に、対応する部分については、技術的内容を変更することなく作成した日本工業規格であるが、対応国際規格には規定されていない規定内容(試験片の寸法)を日本工業規格として追加している。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所は、原国際規格にはない事項である。

1. 適用範囲 この規格は、標準試験片を用いて、規定した調整及び試験条件下における、剛性被着材相互の接着接合物の重ね合せ引張せん断強さを測定する方法について規定する。

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO 4587 : 1995, Adhesives—Determination of tensile lap-shear strength of rigid-to-rigid bonded assemblies

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、発効年(又は発行年)を付記してあるものは、記載の年の版だけがこの規格の規定を構成するものであって、その後の改正版・追補には適用しない。発効年(又は発行年)を付記していない引用規格は、その最新版(追補を含む。)を適用する。

JIS K 6848-2 接着剤—接着強さ試験方法通則—第2部：接着剤—金属の表面調整のための指針

備考 ISO 4588 : 1995, Adhesives—Guidelines for the preparation of surfaces of metalsが、この規格と一致している。

JIS K 6848-3 接着剤—接着強さ試験方法通則—第3部：接着剤—プラスチックの表面調整のための指針

備考 ISO 13895 : 1996, Adhesives—Guidelines for the preparation of surfaces of plasticsが、この規格と一致している。

JIS K 6866 接着剤—主要破壊様式の名称

備考 ISO 10365 : 1992, Adhesives—Designation of main failure patternsが、この規格と一致している。

JIS K 7100 プラスチックの状態調節及び試験場所の標準状態

備考 ISO 291 : 1997, Plastics—Standard atmospheres for conditioning and testingが、この規格と一致している。

JIS K 7161 プラスチック—引張特性の試験方法 第1部：通則

備考 ISO 527-1 : 1993, Plastics—Determination of tensile properties—Part 1 : General principlesが、この規格と一致している。

3. 原理 接着剤の重ね合せせん断接着強さは、試験片の接着部分と主軸とに平行な引張力を被着材に与え、剛性被着材間における単純重ね合せ部分にせん断方向の負荷を与えることによって測定する。

参考 単純重ね合せ試験片は、経済的、実用的で作製が容易である。製品の品質管理を含んだ、接着剤と接着製品の試作、評価及び比較試験用に広範囲に用いる試験片である。